

RM250クラス

参加可能車両

4スト250cc未満17インチのミッション車両
CBR250R/RR・YZF-R25・Ninja250/SL・GSX250R等

JP250のレギュレーションに沿った内容です。

- × フロントサスペンションの変更不可。
※但し、ダストシール・オイル・インナーパーツの改造・変更は可。
- ステアリングダンパーの装着可。
- リアサスペンションの改造・変更可。
- エキゾーストパイプ及びサイレンサーの改造・変更可。
- 前後ブレーキパッド・ホース・バンジョウボルトの変更可。
- ブレーキディスクの変更可。
- ブレーキレバー・クラッチレバー・ブレーキペダル・チェンジペダルの変更可。
- クラッチケーブル・スロットルケーブル・スロットホルダーの変更可。
- カウルの変更可。それに伴うカウルステーの変更可。
- ラジエターの交換・サブラジエターの追加可。
- クラッチスプリングの変更可。
- ECUはユニットの変更・交換可。サブコンの取付け可。
- ワイヤハーネスの改造・変更可。
- エンジンレプリミッター・スピードリミッター（イグナイター含む）の変更可。
- スパークプラグ・プラグキャップ・ハイテンションコードの変更可。
- オイルプリーザーラインに逆止弁（ワンウェイバルブ）の追加は禁止。
- バッテリーの変更可。
- タイヤは一般公道走行可能タイヤに限る。
※但し、レインタイヤを除く。

転倒時に地面と接触をする恐れのある、クランクケース及びエンジンカバーに厚さ2mm以上の樹脂製（FRP・カーボン等）の2次カバーを強固に取り付けること。但し、カウルが2次カバーの役割を完全に満たしている場合は免除となる。

SN50クラス

参加可能車両

2スト/4スト50cc未満10インチスクーター

レギュレーションは別紙参照。

ご質問は近畿スポーツランドにメールでお問合せ下さい。

74Daijiroクラス

参加可能車両

74Daijiro

2019年39Cup規則に準じます。

詳しくは39Cupホームページを参照して下さい。

<http://fmsc.flex-racing.net/>

LM17クラス

参加可能車両

●4スト125cc未満17インチのミッション車両
GSX-R125・CBR125R・YZF-R125・
GSX-S125・RS4・DUKE125/RC125等

- ECUセッティングによる燃料調整及びレプリミットの変更は可。それに伴うサブコンの使用可。
※純正ECUの書換え及びフルコンの使用は不可。
- フロントマスターシリンダーの変更可。但しピストン径は1/2（12.7mm）以下とする。
- リアサスペンションの変更可。それに伴うアダプターの使用やリンク及びリンクベアリングの改造・変更も可。また、ストロークセンサーの追加も可。
- ラジエターの変更・改造可。
- × スロットルボディ本体の改造・変更は一切不可。
- マフラーの変更可。
- タイヤは一般公道用に市販され通常ルートで購入できるタイヤのみ使用可。
- × スリックタイヤ・グルーピング及びカッティングは使用不可。但し、レーシングレインタイヤの使用は可。
- クラッチスプリング・フリクションディスク・クラッチプレートの改造・変更可。
- 燃料ポンプの改造・変更可。
- 戦力バランスを考慮し、aprilia RS4のみ150ccまでのポアアップを認める。
- ABS機構キャンセルを目的とした部品の取外し処理は可。

転倒時に地面と接触をする恐れのある、クランクケース及びエンジンカバーに厚さ2mm以上の樹脂製（FRP・カーボン等）の2次カバーを強固に取り付けること。但し、カウルが2次カバーの役割を完全に満たしている場合は免除となる。

上記条項以外はM系4クラスの車両規則に準じます。

※シーズン途中で規則の追加変更を行う場合があります。

参考 桶川スポーツランド様

SPクラス

参加可能車両

●2スト50cc未満/4スト100cc未満
17インチ以下のミッション車両
※グロム・Z125は参加可
NSR50/mini・NS50F/R・NSF100・Ape100・
XR100M・GROM等

■チャンバー・マフラー

- チャンバー・マフラーの変更可。

2スト車両

- ピストンに装着されているエキシバンダーリングの取り外し可。

上記条項以外はM系4クラス車両規則に準じます。

4スト車両

エンジンはミッション付き4ストローク125cc、メーカー出荷時のノーマル状態とする（クラッチ系・ミッション系部品含む）

■エンジン関係

- あたり取りは可。
- × 追加のホーニング処理やヤスリやリユーターを使用することは厳禁とする。
- キャブレターの変更可。
- マニホールドの改造・変更可。ジェット・ニードル・スロットルバブルの改造・変更も可。
- キャブレター口径22φ以下の使用車両に限りハイカムの使用可。但し、カムホルダー・ロッカーアーム等ヘッド周りのパーツを無加工で取付けられる事。バルブタイミング調整を目的としたカムスプロケットの最小限の長穴加工も可。
- PD22チョークバルブの取外し可。その際の取付け穴の閉止処理は可。
- イグニッションコイル・スパークプラグ・プラグコード・プラグキャップの改造・変更可
- フライホイールの改造・変更可。但し加工する際は耐久性を損なわないこと。
- オイルクーラーの取付け可。それに伴うヘッドカバー・クラッチケースカバーの改造・変更可。
- オイルポンプの改造・変更、オイル通路の拡張・閉止加工可。
- クランクケース内圧コントロールバルブの取付け可。
- Lケースカバーの改造・変更可。
- クラッチセンター（クラッチボス）の改造・変更可。
- NSF100・XR100M/R・エイプ100（タイプD）CRF100に關しては、純正部品の流用を可とする。
但し、XR100RシリンダーASSY（12100-436-000）の使用は不可。

■フレーム関係

- × アルミフレーム・オリジナルフレームは禁止する。
- 2スト車両のフレームに4スト100ccエンジンをスワップする際のエンジンハンガーの使用・追加のステーは可。

上記条項以外はM系4クラスの車両規則に準じます。

■SP4クラス特別規則

※主催者が認める他のミニバイク選手権の同等クラス（SP仕様）での参加を原則認めます。事前に主催者に必ずお知らせください。

特別開催クラスについて

参加者側からの要望等により、規定以外のクラスが開催される場合、レギュレーションはそのクラスのもっとも一般的な車両規則に基づき開催するものとします。
また、最低開催台数は7台以上となります。

車両規則に該当しない車両について

パーツの廃盤、入手困難等の事情により、近畿スポーツランドロードレースシリーズの車両規則に該当しない車両でも、総合的に判断し、該当クラスの車両と比較し、優位性がなく、かつ安全性に問題ない場合は参加を認める場合があります。最終的に車検長と主催者が、参加可能か不可、賞典外等を判断しますので、エントリーの前にご相談ください。事前に出場許可を得ることが出来ない場合は受付出来ません。